別記様式第１号(第6条関係)

審 査 申 請 書

令和　　年　　月　　日

学　　長　 殿

　熊本大学における防衛省等が公募する研究課題への応募等に関する審査委員会要項

第6条に基づき、必要な書類を添えて下記のとおり審査を申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者所属・職種・氏名 | |  |
| 公募事業等の場合 | 資金配分機関 |  |
| 公募事業名等 |  |
| 公募期間 |  |
| 企業との共同研究等の場合 | 共同研究等相手機関 |  |
| 申請課題概要等 | 申請課題名 |  |
| 申請者の役割 | 研究代表者　　研究分担者  　その他(　　　　) |
| 研究期間 |  |
| 申請金額 |  |
| 申請研究概要・目的 |  |
| 研究の性格 | 基礎研究　　　応用研究　　　分析／評価 |
| 想定される  研究成果の使途 |  |
| 研究の倫理性  (軍事利用の可能性) | | 想定不能  　想定可能 |
| ※想定可能な場合は、想定される事項及び研究内容が明白に民生的研究を加速させるものであることの説明を記載ください。また、救難、輸送、警戒、監視、ネットワーク及び掃海その他の防御及び安全を目的としたものであることの説明を記載ください。 |
| 研究の自律性 | | 研究活動への介入　　　有　　　無 |
| ※有の場合は、介入が予想される理由、程度を記載ください。 |
| 研究の公開性 | | 研究公開への制約　　　有　　　無 |
| ※有の場合は、制約される理由、程度を記載ください。 |
| 研究の社会性 | | 教育研究活動への影響　　　有　　　無 |
| ※有の場合は、健全な活動を維持するための手段を記載ください。 |

〈提出上の注意〉

１　提出に当たっては応募要項・応募書類、契約書(案)等、研究の内容が分かる資料を添付すること。

《審査基準》

(1) 倫理性　軍事利用に限定される研究ではなく、明白に民生的研究を加速させるためのものであるか。

(2) 自律性　研究活動への介入度合が必要最低限であるか。

(3) 公開性　研究成果の公開に係る制約が必要最低限であるか。

(4) 社会性　健全な教育研究活動を維持できるか及び本学の社会的信頼を失墜させるものでないか。